勝呂小だより

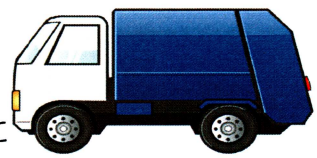
No.8

学校教育目標　心豊かに美しく

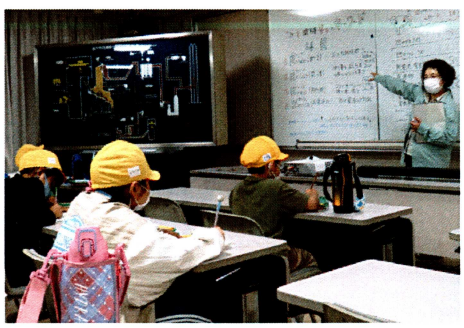
・かしこく　・やさしく　・たくましく

令和３年６月１１日　　坂戸市立勝呂小学校　校長　小林 正明

［ 4年生社会科見学 ］



４日(金)に、４年生が社会科見学で西清掃センターをクラスごとに時間差をつけて訪れました。西清掃センターは、東清掃センター・サツキクリーンセンターと共に、坂戸市から出るゴミや資源物の収集及び処理処分を行っている非常に重要な施設です。当日は、ゴミ処理の仕方やそのときに発生する廃ガスを利用した発電のこと、処理した灰がセメントの材料として再利用されること、昨年度の坂戸市から出たゴミの合計は28,396トンで、市民一人当たり１日774グラムのゴミを排出していることなど、子供たちはとても興味深く説明を聞いていました。また、清掃センターを管理している中央制御室や実際にゴミを燃やしている高温の炎をガラス越しに覗いたり、施設内を隅々まで見学したりと、意欲的に学習していました。市内３ヶ所の清掃センター業務の重要性だけでなく、４R(Refuse,Reduce,Reuse,Recycle)の大切さや働いている方々への感謝の気持ちを再認識することができた、非常に有意義な社会科見学でした。



［ 教科書展示会 ］

令和３年度における教科書展示会が、坂戸市立教育センターで、本日１１日(金)より開催されています。この展示会は『小中学校の校長、教員及びその他の採択関係者並びに保護者や市民に対し、教科書見本本等を展示し、教科書及び教科の研究に資するため、教科書展示会を開催する』という目的で、埼玉県教育委員会が主催し、毎年開催されています。小学校１年生から中学校３年生までの教科書がすべて展示され、市民の皆様ならどなたでも閲覧できます。「学年によって教科書の内容はどう違うのだろう？」「中学校の教科書は、どんな内容になるのだろう？」「小学校と中学校の教科書の厚さはどれくらい違うのだろう？」などの疑問のある方、教科書に興味がある方などいらっしゃいましたら、この機会に是非足をお運びください。

開催期間	令和３年６月１１日（金）～２６日（土）まで
会　　場	坂戸市立教育センター
開催時間	平日　１０：３０～１７：３０　　土　１０：００～１３：００

［お話朝会　校長の話］

今回のお話朝会は、全校児童が心に刻んで守ってほしい言葉について話しました。

6月　お話朝会　校長の話

おはようございます。先日の運動会はお疲れさまでした。みなさん一人ひとりが、競技や応援に全力で取り組んだので、とても素晴らしい感動的な運動会になりました。６年生はしっかりとしたリーダシップを発揮し、下級生を引っ張ってくれました。どの組も一致団結し、６年生から１年生までが一つになった美しい姿を見ることが出来て、とても幸せな気分を味わうことが出来ました。本当に良い運動会でした。この運動会を通して学んだ色々なことを、これからの学校生活に生かしていきましょう。

さて皆さんは、階段や流しの前に貼ってある３つの言葉を知っていますね。どれも大事な言葉なので、以前お話朝会で紹介しました。今日はこの中から、全校児童の皆さんが特に大切にしてほしい言葉をもう一度確認します。それは、この言葉です。

「己の欲せざる所、人に施すこと勿れ」。　この言葉は、「自分がお友達からされて嫌なことは、絶対にお友達にしてはいけない！」という意味です。これは、学校生活を送っていく上でとても大切な言葉です。この言葉は今から2500年も前の大昔に、中国の孔子という偉い学者さんが言った言葉です。ある日、孔子のお弟子さんが、師匠である孔子に、「先生、人が生きていく上で１番大切なことは何ですか？」と聞きました。孔子は、「それは思いやりだな。」と答えました。するとそのお弟子さんは、「思いやりを身に付けるにはどうすればいいですか？」と聞き返しました。そして孔子は、「己の欲せざる所、人に施すこと勿れ」と答えたのです。“自分がされたら嫌だなと思うことは、人にしてはいけません。いつも相手を思う、いたわりの心を持ちましょう”ということです。この言葉が生まれてから2500年も経つんです。2500年前も今も、大事なことは変わらないんですね。改めてもう一度、この言葉を心の中に刻み込みましょう。

「己の欲せざる所、人に施すこと勿れ」

なぜ校長先生が今回、この言葉をもう一度確認したかというと、今年になってからもお友達から嫌なことを言われたりされたりして、悲しい思いをした人がいたからです。今もいるかもしれません。この言葉も、この言葉の意味も知っているのに、全く違う行動をしてしまう人が、残念ながらまだこの勝呂小学校にいるようです。自分がされて嫌なことは、絶対にお友達にしてはいけないんです。「己の欲せざる所、人に施すこと勿れ」なんです。みんなが安心して仲良く学校生活を送ることが出来るよう、この言葉を勝呂小学校児童が必ず守らなければならない目標、つまり合言葉にしましょう。担任の先生に頼んで、今日からこれを教室に掲示してもらいますので、毎日眺めて言葉と言葉の意味を確認して、言葉通りの行動をしていきましょう。もう一度言います。勝呂小学校の児童の合言葉は「己の欲せざる所、人に施すこと勿れ」です。全校児童の皆さんが、この合言葉を心に刻んで、この気持ちでお友達と一緒に過ごすことができれば、いじめもケンカも起こりませんね。

みんなの力で、一人ひとりが居心地の良い素晴らしい学校を創り上げていきましょう。